

# 令和4年度町政運営基本方針並びに予算編成について

## 【町政運営基本方針】

去る2月16日、厚生労働省の専門家組織から新型コロナウイルス感染症オミクロン株の流行に伴う「第6波」について、「2月上旬にピークを越えた」との見解が示されました。

また、1月判断の関東財務局の経済情勢報告によりますと、栃木県の経済の動向につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつあると予想されております。

しかしながら、栃木県においても新型コロナウイルスの感染拡大によるまん延防止等重点措置が3月6日まで延長されるなど、感染症対策、経済情勢ともにまだまだ予断を許さない状況であります。

こうした状況下において、「地域経営計画2016後期計画」で推計した令和8年度の人口は28,855人で、平成28年度における人口推計の27,439人と比較し、減少幅に改善が見られるものの、依然として年少人口と生産年齢人口の緩やかな減少と老年人口の増加が続く見込みとなっており、引き続き、税収の減少、社会保障費等の増加が課題となっております。

有為<sup>ういてんべん</sup>転変は世の習いと申しますが、まさに時代変化の多い状況にあるからこそ、先を見据え、堅実かつ柔軟な発想をもって、町民の皆さまの暮らしを守り、生活実感を高めていかなければなりません。

そのために、「地域経営計画2016後期計画」に掲げている「子ども・教育・生涯学習分野」、「健康・サポート分野」、「魅力・活力分野」、「環境・社会基盤分野」、「安全・安心分野」、「マネジメント分野」それぞれの目標達成に向けて施策を推進し、人口減少の克服と地方創生に取り組む必要がありますが、大切なことは見返りを求めず人に尽くすという「宝積の心」だと考えております。

令和4年度はこの「宝積の心」のもと、ビジネスで培った経営に対するバランス感覚と、固定概念にとらわれない経営視点を活かし、今まで以上に市街地活性化・定住促進や子育て支援を進めるため、都市計画税の課税の停止、幼稚園児・保育園児の副食費及び児童生徒の学校給食費保護者負担金の一部減免といった新たな施策を展開し、「希望の持てるまちを後世に引き継いでいく」ため、SDGsの理念やゼロカーボンシティの実現に向けて、「地域経営計画 2016 後期計画」の取り組みを着実に進めてまいります。

### 【予算編成について】

続きまして、令和4年度予算の概要について、ご説明申し上げます。

まず、一般会計でございますが、予算規模は102億円であり、前年度予算の103億9千万円と比較いたしますと、1億9千万円の減額、率にして1.8%の減となっております。

次に、各特別会計の予算額と前年度予算額との比較について説明いたします。

- ・国民健康保険特別会計は、25億4,408万6千円、被保険者数の減少に伴う保険給付費の減少により、3.2%の減となりました。
- ・後期高齢者医療特別会計は、3億2,380万8千円、被保険者数の増加に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増加により、11.5%の増となりました。
- ・介護保険特別会計は、23億1,698万6千円、サービス利用者の減少に伴う保険給付費の減少により、1.5%の減となりました。
- ・宝積寺駅西第一土地区画整理事業特別会計は、8,179万4千円、換地処分に伴う登記業務の増加により、35.2%の増となりました。

続きまして、公営企業会計につきましては、収益的支出と資本的支出を合わせた予算規模になりますが、

- 水道事業会計は、8億6,211万9千円、8.2%の増となりました。
- 下水道事業会計は、13億8,171万円、14.7%の減となりました。

なお、下水道の整備率につきましては、令和3年度末では82.9%の見込みとなっており、令和4年度実施予定の整備面積を含めると85.0%となる見込みとなっております。

以上、7会計を合わせた令和4年度の予算総額は、177億1,050万3千円となり、前年度と比較しますと、4億2,799万4千円の減額、率にして2.4%減の予算編成となりました。

続きまして、地域経営計画の分野別事業を中心に説明させていただきます。

- 一つ目の「子ども・教育・生涯学習分野」につきましては、

まず、たから保育園における学童クラブ施設整備への補助を行うとともに幼稚園児・保育園児の副食費及び児童生徒の学校給食費保護者負担金の一部減免に取り組みます。

また、学校給食費助成事業とし、食物アレルギー等により給食を停止している児童生徒の保護者に対して、学校給食費減免相当分の助成を行います。

次に、小中学校の適正規模、適正配置等の検討を行うとともに、老朽化した北高根沢中学校屋内運動場改修、中央小学校、北小学校、阿久津中学校のトイレ改修や学校給食センター施設の整備に向け、基本計画の策定などの教育環境の整備に取り組みます。

- 二つ目の「健康・サポート分野」につきましては、

まず、後期高齢者医療制度における被保険者の健診受診率向上のため、意向調査を実施し、その要因分析を行います。

また、がん患者の心理的・経済的負担を軽減するため医療用ウィッグ及び乳房補整具の購入費の一部助成を行います。

さらに、子宮頸がんワクチンの積極的接種勧奨や新型コロナウイルスワクチンの3回目接種率の向上及び5歳から11歳までの早期接種に取り組みます。

- 三つ目の「魅力・活力分野」につきましては、

まず、町水田農業確立対策室で取り組んでいるスマート農業推進事業の実証実験において有効性が確認できた機械等導入費の一部補助を行います。令和4年度からは産業課内に農業イノベーション推進室を設置し、地域農業の課題を解決するための手法として、スマート農業の推進や土地改良事業の推進を図っていきます。

次に、産業育成事業として展示会への出展料の補助など事業者の新たなチャレンジをサポートしていきます。
  
- 四つ目の「環境・社会基盤分野」につきましては、

まず、仁井田児童公園、光陽台のびのび公園、ハイタッチパークの老朽化したトイレの更新工事を実施するとともに、町道375号線の道路改良工事や街区公園3号整備工事に取り組みます。

また、公営住宅の安全性の維持・向上のため高根沢町公営住宅長寿命化計画に基づき光陽台住宅A棟の改修工事を行います。
  
- 五つ目の「安全安心分野」につきましては、

まず、老朽化した消防ポンプ車の更新を行うとともに、拠点避難所である阿久津小学校に防災倉庫を新設します。

次に、犯罪により被害を受けた方等に対し、被害軽減、回復を図り、安心して暮らせるよう見舞金を支給します。
  
- 六つ目の「マネジメント分野」につきましては、

まず、市街地活性化・定住促進対策として令和7年度まで都市計画税の課税停止を行います。

また、新たに電子決裁機能を有した文書管理システムの構築に取り組み、紙文書の削減、事務効率の向上等を図ります。

次に、新庁舎整備検討委員会において、新庁舎の整備について様々な見地から協議検討を行います。令和4年度から総務課内に新庁舎整備室を設置し、新庁舎の整備推進及び新庁舎建設に伴う公共施設の集約化、再配置を推進していきます。
  
- 令和4年度予算についての概要説明は、以上のとおりでございます。

## 【結び】

先に申しましたとおり、令和4年度はいまだに感染症対策、経済情勢ともに予断を許さない状況となっておりますが、このような状況にあるからこそ、「地域経営計画 2016 後期計画」の目標達成に向けて、着実に歩みを進め、「希望の持てるまちを後世に引き継いでいく」ため、「宝積の心」を胸に刻み町民の皆さまと一緒に魅力あるまちづくり、選んでいただけるまちづくりを進めていく所存であります。

議員各位並びに町民の皆さまには、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、私の所信といたします。